

令和 6 年 1 2 月利府町教育委員会定例会会議録

- 1 開催日時 令和 6 年 1 2 月 2 5 日（水）
午後 4 時 0 0 分から午後 5 時 1 5 分まで
- 2 開催場所 利府町役場 第 1 会議室
- 3 出席委員 村 松 淳 司 委員（教育長職務代行）
高 田 修 委員
坂 下 咲希恵 委員
- 4 欠席委員 小 島 優 子 委員
- 5 説明のため出席した者 教育部長 小 澤 晃
教育総務課長 小野寺 厚 人
生涯学習課長 古 澤 晃 一
総務学事係長 伊 藤 めぐみ
総務学事係主査 渡 邊 理 紗
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 令和 6 年 1 1 月定例会会議録の承認
原案のとおり承認。
- 8 本定例会会議録署名委員の指名
高田委員と坂下委員を指名。
- 9 一般事務事業報告及び事業計画
（説明者：教育部長）
令和 6 年 12 月の主な一般事務事業を報告する。1 日あいさつ運動、教育委員会では利府西中学校の活動に参加した。また、町内小中学校校長会を利府中学校で行った。3 日、12 月定例議会が 6 日まで行われた。4 日、令和 6 年度第 4 回利府町小中学校養護教諭研修会が行われた。5 日、町内小中学校教頭会が利府中学校で行われた。10 日、令和 6 年度宮城郡学校保健会・仙台地区中学校教育研究会保健教育部会合同講演会がリフノスで行われた。11 日、塩竈地区学校警察連絡協議会第 2 回幹事会が七ヶ浜町で行われた。13 日、町内小中学校において標準学力調

査が行われた。16 日あいさつ運動、教育委員会は二小の活動に参加した。20 日、第 2 回利府町教育環境整備検討委員会が行われた。23 日、町内小中学校で第 2 学期終業式が行われ、昨日から冬季休業日となっている。25 日、本日 12 月の定例委員会を行っている。27 日、御用納め式が行われる。

続いて、10 ページをご覧ください。1 月の主な一般事務事業計画について報告する。6 日、御用始め式が行われる。7 日、新春賀詞交歓会がリフノスで開催される。8 日、町内の小中学校で第 3 学期始業式が行われる。9 日、第 2 回人事ブロック会議が仙台合同庁舎で行われる。12 日の日曜日、利府町二十歳を祝う会が総合体育館で開催される。15 日あいさつ運動、教育委員会は菅小の活動に参加する予定である。また、町内小中学校校長会がしらかし台中学校で行われる。同日午後、仙台管内教育委員会教育長会議が仙台合同庁舎で開催される。19 日、ジュニアリーダー表彰式が中央児童センターで行われる。21 日、宮城県市町村教育委員教育長研修会がホテル白萩で開催される。22 日、町内小中学校教頭会がしらかし台中学校で行われる。また、1 月定例教育委員会、そして終了後、総合教育会議が行われる。23 日、十符っ子ブラザーシップ第 2 回全体会がリフノスで開催される。24 日、町内小中学校教務主任会議・研修会が行われる。29 日、塩竈地区薬剤師会新年会がグラントパレス塩釜で行われる。30 日、町長講話が利府小学校で行われる予定となっている。

原案のとおり承認。

10 専決処分報告

報告第 17 号 令和 6 年度利府町一般会計補正予算について

(説明者：教育総務課長)

報告第 17 号令和 6 年度利府町一般会計補正予算について説明申し上げます。14 ページから 16 ページまでは歳入歳出予算の総括表となっている。16 ページに教育費全体の補正予算が記載されている。21 ページをお開き願う。債務負担行為では 5 つの事業について設定している。49 ページの教育総務費については人件費の補正が主なものになっている。小学校の学校施設費の消耗品費 378 万円の補正予算については中学校費の学校施設費消耗品の 204 万 5 千円と合わせて主にプリンターの入れ替えに伴うドラムトナーユニット等の購入費と、水銀灯の生産中止に伴いあらかじめ購入するための補正予算である。次に、50 ページ右上の 12 節委託料、利府小学校ネットワーク回線アセスメント業務委託料、次のページ、利府中学校ネットワーク回線アセスメント業務委託料として

ネットワークの通信速度の調査を行う予定である。同じく小学校学校施設費の工事請負費について、利府第三小学校の緞帳の修繕工事や街灯の設置工事を計上している。中学校費の学校施設費について、利府中学校弓道場整備附帯工事及びエアコン設置工事を計上している。

なお、生涯学習課については人件費関係のみの補正となっている。

(質疑) なし

原案のとおり承認。

1 1 報告事項

(1) 令和7年利府町二十歳を祝う会について

(説明者：生涯学習課長)

事前に6月定例会にて概要説明をさせていただいたが、詳細について説明させていただくもの。名称は、利府町二十歳を祝う会です。日時は令和7年1月12日日曜日、午前10時に開会としている。会場は利府町総合体育館である。今回の対象者数は384名で、今月16日現在の人数となっている。次第をご覧ください。はじめにコーラス団体による歌唱となり、副町長の開会宣言から始まる予定である。閉会宣言は村松代行をお願いしたい。また、ジュノンスーパーボーイグランプリとなった利府町出身の石山さんが出席いただけるということでメッセージをいただく予定で計画している。

(2) 令和6年12月定例議会一般質問について

(説明者：教育総務課長)

今回は郷右近佑吾議員から1件一般質問があった。質問事項1、通学路の安全確保について、(1) 通学路の安全点検と危険箇所の確認についてどのようにしているかという内容であった。学校等から報告いただいた場所を確認して必要と判断した場合には危険箇所として追加しているという答弁を行った。また、(2) として、通学路の安全性に関するアンケートについて質問があり、児童生徒用に実施している生活全般に関するアンケートに通学路に関する事項を組み込めるかどうかの検討を行っていくという答弁を行った。郷右近議員からは、利府中学校とリフノスの間の横断歩道が危険なのではというところからこの質問をしたということで、その後再質問の中でもそういった話が出ていた。

(3) 令和6年教育功績者表彰について

(説明者：教育総務課長)

この度、高田委員が宮城県知事より学校保健医として学校保健功労を

受賞された。児童生徒の健康管理指導に尽力していただき、学校保健の向上に寄与されたものである。菅谷台小学校は平成 11 年 4 月から、利府小学校及び青山小学校については平成 14 年 4 月から学校医をしていただいている。11 月に宮城県庁で表彰式に参加された。誠にありがとうございます。これからも利府町の教育にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

(4) 第 2 回利府町教育環境整備検討委員会について

(説明者：教育総務課長)

当日配布資料をご覧ください。先週金曜日、第 2 回の検討委員会を開催した。議事としては、(1) 休日の部活動地域移行に係る令和 7 年度の取り組み予定について、(2) では角田市の教育委員会の方にお越しいただき先進事例として事例の紹介を行っていただいた。

休日の部活動地域移行に係る令和 7 年度の取り組み予定について、1. 令和 7 年度の取り組みに向けた進捗状況としては各中学校へアンケート等を実施し、各部活動について状況確認を行っている。来年度実施すべき種目、開始時期内容については、各学校の状況を慎重に把握しながら選定等を行い、決定後に環境整備検討委員会の方へも報告したいということをお話しした。2. スポーツ庁地域クラブ活動への移行に向けた実証事業への参加について、事業の詳細についてはまだ確定はしていないが、エントリーだけはしたいというところで手を挙げている段階である。3. 国の示す方向性について、国では改革推進期間として令和 7 年度まで、8 年度からは地域クラブ活動の充実、本格実施ということでイメージしているようだが、町の方としては令和 7 年度に一部実施し、その後検討していければと考えている。4. 利府町部活動地域移行推進計画について、今目標としては、今年度中に計画を策定できればと取り組んでいる。内容について詳細まで詰められるかどうかというところではあるが、そういったことで考えている。この資料から少し離れるが、今は学校関係というところで教育委員会の教育総務課主導で移行の方を進めているが、今後もし移行するとなれば、運動部はスポーツ振興課、文化芸術関係の方は生涯学習課の方に受け渡していくというような形になっていくため、来月から教育総務課とスポーツ振興課生涯学習課の 3 課で打ち合わせ等を行い、情報共有と共通理解を図っていければと考えている。

(質疑)

高田委員

部活動を廃止する目的としては。

教育総務課長

国の方針でいうと一番は教員の働き方改革というところが大きいと思われる。まず休日の部活動から教員の負担を減らすべく実施し、いずれは平日の部活動も地域に展開していった欲しいと考えているようだ。

高田委員

教育委員会として部活動の教育的な意義ということをきちんと明確化していかなければ。ただ周りもやっているから私たちもということでは。話は外れるが、今一番私が学校で困っているのは、学校健診の時の脱衣の問題である。服を着ていても聞こえるという医者もいるが、やはり診察なので心臓の音をきちんと聞き、私はやはり学校医としては健康教育の一環として健診を位置付けている。子どもが年に1回自分の体と向き合う時間を作りたいということで、学校健診に関しても、やっつけ仕事のように言われたりすることがあり、本当に必要なのか、全部個別にした方がいいのではという議論もある。同じように部活に関しても続ける意味があるのかといったことを担当者が明確に考えていないと、流されて終わりになるという気がしている。教員の業務を軽減しながら部活を続けるというために地域移行という話が出てきたのだと思うのだが。最初から部活がいらないとなればこのような議論する必要性も無いと思う。現場の人たちが部活に意義を認めているのかいないのかということから議論していかないといけないのではと思う。角田市のお話は参考になったのか。

教育総務課長

角田市については、先進的にスポネットかくだという地域のスポーツ団体をお願いしている。なぜ角田市にお話を伺ったかというと、この環境整備検討委員会の中では、休日の部活動地域移行についても意見をいただきたいということで始めた委員会なのだが、皆さんのイメージが掴めない部分もあり、今意見いただきたいのはこういうことということが分かりやすく委員へお伝え出来るのではということで、角田市に講演をいただいたものである。それがそのまま利府に当てはめられるかということではないが、今、高田委員が話されたように、教育的意義といったところとは違ってくる部分もあるため、そこをしっかりと整理してから進めていかなければいけないということで再認識したところである。

坂下委員

利府町の中でどのようになっていくのか分からない。中学校では、今までもおそらく強制ではなかったにせよどこかに所属するという雰囲気だったものを、来年度以降、部活は全員が所属しなくてもよいという話もあったようだ。町内で一体化していないのではないかと。部活をやらなくていいという雰囲気の方角へ行っているような。何か少しイメー

ジが違うとは個人的には思いながら、そうなるとやはりやりたい子はやるだけの部活みたいになってしまい、結果として、それはそれで寂しい部分というか、教育的に必要なところもあるのではと思うのだが。

高田委員

今までは部活をした方がいいよという話だったのが、しなくていいというように変わってしまった。

坂下委員

そうなると来年、存続できる部活と出来ない部活が出てきてしまうのでは。

教育部長

部活動については、学校、校長の考えているところはあると思う。この地域移行のこともあり変わり目の時ではあるが、やはり私も一番感じているのは先ほど高田委員が話したとおり部活動をやっている意義というものが抜けてしまうと駄目だなということを感じているので、そこも大事にしながら部活動の意義を保ちつつ、学校と担ってくださる方との間でもきちんと情報共有して、うまく連携を図りながら出来るところを進めていければと感じているところである。先生方も部活動する子ども達も理解した上で、いい方向に進んでいければなと感じているところである。

村松委員

具体的にどうしていくかは皆で考えないといけない。委員だけでは決められないこともあり、スポーツ振興課や色々なところが関わってくる。大変だとは思いますが引き続きよろしくお願いしたい。

(5) 各小・中学校の状況について

教育長職務代行委員

(5) 各小・中学校の状況については個人情報が含まれるので秘密会とする。

12 事務局からの連絡事項

(1) 令和7年1月定例会の開催について

次回開催予定日は、令和7年1月22日水曜日午後1時からである。

(2) その他

1件報告をいたします。9月に利府第三小学校で草刈をしていた際、走行していた車のフロントガラスを飛び石で傷つけてしまったという案件があり、損害賠償として22,000円、町の方からお支払いするような形で相手方と和解が整ったことを報告するもの。損害賠償となると議会の方に報

告ということが必要になるため、議会にて報告を行っております。町の方で全国町村会の総合賠償補償保険に加入しており、全額補填され、町の持ち出しは0円となっている。

1 3 閉会